

質問書に対する回答

(工事名) 道東自動車道 占冠PA工事

質問事項と回答

| 番号 | 質問事項 | 回 答 |
|----|---|--|
| 1 | <p>【工事用機械分解組立費 鋼矢板土留め工】 割掛対象表参考内訳書1/4の工事用機械分解組立費（鋼矢板土留工）において、クローラクレーン50～55t級が1台、2往復と記載されていますが、特殊部Aは打込みで1台1往復、特殊部BとCが打込みおよび引抜きで2台、2往復必要と思われる。 1台、2往復となる根拠、および特殊部A、B、Cの鋼矢板土留工（打込み、引抜き）で想定している揚重機の種類をご教示下さい。</p> | <p>クローラクレーンの分解組立費は、下記の通りとなります。 【基地～現場】2台、2往復 【現場内移動】1台、1回 割掛対象表参考内訳書については、後日訂正します。 揚重機については、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。</p> |
| 2 | <p>【雑工事費 沈砂池費】 割掛対象表参考内訳書3/4の沈砂池費において、沈砂池はブルーシートと土のうで作ると考えてよろしいでしょうか。 その場合、ブルーシートと土のうの数量を提示願います。</p> | <p>貴社の施工計画に基づきお考え下さい。</p> |
| 3 | <p>【雑工事費 土砂防止柵費（切土のり面用）】 割掛対象表参考内訳書4/4の土砂防止柵費（切土のり面用）において、設計図書に図面や規格の詳細がありません。 防止柵の種別（タイプA、B）や建込方式（土中、岩部）をご教示下さい。</p> | <p>HPに掲載（令和6年7月17日）している訂正公告の参考図 43/43をご確認ください。</p> |
| 4 | <p>【特記仕様書27-5-7 ドレンかごのり面工】 特記仕様書27-5-7 ドレンかごのり面工の(6)支払において、「のり面の掘削・整形、掘削土の処理」と記載されていますが、それらは単価番号9の構造物掘削 普通部Aで計上されているのではないのでしょうか。</p> | <p>ご認識のとおりです。 特記仕様書27-5-7 ドレンかごのり面工については、後日訂正します。</p> |

| 番号 | 質問事項 | 回 答 |
|----|---|--|
| 5 | <p>【特記仕様書27-10 迂回路工】 特記仕様書27-10 迂回路工および設計図 迂回路工から、加熱アスファルト（安定処理路盤、基層、表層）の仕上り密度が確認できません。各々の仕上り密度(t/m³)をご教示下さい。</p> | <p>過去の施工実績値又は試験結果より仕上り密度を算出することが原則となりますが、加熱アスファルトの仕上り密度は下記を想定しています。</p> <p>安定処理路盤工：2.37t/m³ 基層工：2.40t/m³ 表層工：2.36t/m³</p> |
| 6 | <p>【特記仕様書27-11-1 立入防護柵】 特記仕様書27-11-1 立入防護柵に記載の一般型積雪地用S3(1)AおよびS4(1)Aは、設計図 平面図 3/10の記号説明表に記載のとおり、「立入防止柵（シカ侵入防止柵）一般型積雪地用」（共通仕様書15-4-2種別の動物型（シカ類）積雪地用と類似）と考えてよろしいでしょうか。</p> | <p>設計図については、後日訂正します。</p> |
| 7 | <p>【特記仕様書27-12-4 仮設構造物工】 特記仕様書27-12-4 仮設構造物工（4）施工 にダウンザホールハンマ工法（砂充填）と記載されていますが、使用する砂は購入材、現地発生材のどちらでしょうか。</p> | <p>購入材を想定しています。</p> |
| 8 | <p>【単価番号97,98.プレキャストボックスカルバート工】 単価番号97,98.プレキャストボックスカルバート工で使用するプレキャスト部材は土木工事積算基準1-3-8 共通仮設費(P2-18)に記載されている「PC桁の製作費」に該当するでしょうか。</p> | <p>プレキャストボックスカルバート工で使用するプレキャスト部材は、PC桁の製作費に該当しません。</p> |
| 9 | <p>【単価番号97.プレキャストボックスA】 割掛対象表参考内訳書2/4 仮設備工事費の支保工費で計上されている支保工は支保工幅(4m)及び載荷荷重(7.1t/m²、質問と回答⑧、回答番号4)より、場所打ちコンクリート用だけではなく、プレキャスト部材の敷設にも使用されるため、底版部材敷設から頂版部材敷設の間に組立てる必要があります。そのため、プレキャスト部材の敷設費に、この支保工組立に要する日数ロス費用を見込んでいますでしょうか。 見込んでいる場合、その日数をご教示下さい。</p> | <p>貴社の施工計画に基づきお考え下さい。</p> |

| 番号 | 質問事項 | 回答 |
|----|--|---|
| 10 | <p>【単価番号97,98.プレキャストボックスカルバート工】 プレキャスト部材の横断方向の接続で必要となるモルタル充填式の鉄筋継手の材料は、参考図にしか記載されていませんが、プレキャスト部材費とは別に計上されているのでしょうか。 計上されている場合、数量を提示願います。</p> | <p>HPに掲載（令和6年7月17日）している訂正公告の参考図16/43、17/43をご確認ください。</p> |
| 11 | <p>【単価番号97,98.プレキャストボックスカルバート工】 プレキャスト部材の敷設歩掛は下記のうち、どれを採用されているのでしょうか。 1. Modularch工法 2. 見積もり採用 3. その他の積算基準 その他の積算基準の場合は参照先をご教示下さい。</p> | <p>積算に関する質問についてはお答えできません。</p> |
| 12 | <p>【単価番号97,98.プレキャストボックスカルバート工】 プレキャスト部材の敷設に必要な定規工、仮固定治具および底版反力治具が設計図書に明示されておりませんが、計上されていると考えてよろしいのでしょうか。 計上されている場合、各数量を提示下さい。</p> | <p>貴社の施工計画に基づきお考え下さい。</p> |
| 13 | <p>【単価番号2. 道路掘削 土砂(表土)A】 R6. 6. 28質問と回答⑧の回答番号6において、「路体外盛土の品質管理は本線路体として考える」との回答がありましたが、表土を路体外盛土に使用する場合も本線路体と同様な締固めが必要と考えてよろしいのでしょうか。</p> | <p>ご認識のとおりです。</p> |
| 14 | <p>【単価番号4～7. 盛土工】 土木工事積算基準P. 7-5 4-1 土量換算率 (2) に、「購入材料等により出来形検測を行う場合の土量換算率を考慮した割増」とありますが、単価番号4～7. 盛土工においても、盛土材料の割増を考慮しているのでしょうか。</p> | <p>ご認識のとおりです。</p> |
| 15 | <p>【単価番号6. 盛土工A3】 単価番号6. 盛土工A3に補強土壁の壁面背面排水層の数量も含まれています。 土木工事積算基準P. 10-82、(参考図)帯鋼補強土壁及びアンカー補強土壁 標準断面の2)に、「壁面背面排水層の盛土区分は埋戻しA2とする」とありますが、当該数量の盛土区分を埋戻しA2と考えてよろしいのでしょうか。</p> | <p>特記仕様書27-3-2 盛土工に記載のとおりです。</p> |

| 番号 | 質問事項 | 回答 |
|----|---|-----------------------------|
| 16 | <p>【単価番号8. 盛土工 B1】 R6.5.13質問と回答④の回答番号7より、単価番号8. 盛土工 B1には仮置き場での積込みが含まれますが、その積込作業は土木工事積算基準P.7-15 9-2 ショベル系掘削機の適用の(5)に基づき、「補助ブルドーザは使用しない」と考えてよろしいでしょうか。</p> | 貴社の施工計画に基づきお考え下さい。 |
| 17 | <p>【準備工事費 工事用道路維持補修費】 割掛対象表参考内訳書2/4 準備工事費 工事用道路維持補修費において、対象工事用道路の散水面積(延長×幅員)は約90,000m²と大きいですが、使用する散水車(5,500L)は何台で想定しているのでしょうか。</p> | 貴社の施工計画に基づきお考え下さい。 |
| 18 | <p>【準備工事費 工事車両泥落とし装置費】 割掛対象表参考内訳書2/4 準備工事費 工事車両泥落とし装置費において、「設置・撤去4回」と記載されていますが、工事車両泥落とし装置の基本料は毎度計上すると考えてよろしいでしょうか。</p> | 積算に関する質問についてはお答えできません。 |
| 19 | <p>【雑工事費 河川・水路の締切・迂回費】 割掛対象表参考内訳書3/4 雑工事費 河川・水路の締切・迂回費において、口径-200mmの水中ポンプを使用しますが、水中ポンプの動力源として発動発電機を計上すると考えてよろしいでしょうか。 発動発電機を計上する場合、使用台数、規格および稼働時間を提示願います。</p> | 貴社の施工計画に基づきお考え下さい。 |
| 20 | <p>【雑工事費 構造物水抜穴費】 割掛対象表参考内訳書3/4 雑工事費 構造物水抜穴費において、吸出し防止材は計上していると考えてよろしいでしょうか。</p> | ご認識のとおりです。 |
| 21 | <p>【特記仕様書 15-1盛土材等】 特記仕様書P16, 15-1盛土材等において、盛土工A1(上部路床)の最大寸法は100mm以下、盛土工A2(下部路床)は150mm以下と規定されていますが、C-40とC-80の使い分けはございますでしょうか。</p> | 貴社の施工計画に基づきお考え下さい。 |
| 22 | <p>【単価番号116、118、120 迂回路工(夜間)】 参考積算条件書 ③アスファルトコンクリート混合物において、アスファルト(安定処理工、基層、表層)の昼間単価が公表されましたが、単価番号116、118、120 迂回路工(夜間)においても、同じ単価と考えるよろしいでしょうか。</p> | 参考積算条件書に関する質問についてはお答えできません。 |

| 番号 | 質問事項 | 回答 |
|----|--|--|
| 23 | <p>【単価番号37. 切土補強土工】 閲覧(貸与)資料の01_本流西地区道路詳細設計 REPORT70-2(P3-4-8) 切土補強土計算書において、切土補強土工の規格欄に、1段目のり面は「順巻施工」、2-3断面のり面は「逆巻施工」と記載されています。 一方、土木工事積算基準18-4(P10-66) 施工方法の選択 では、順巻施工は「対象のり面がすべて露出した状態で施工する場合」、逆巻施工は「のりが2段以上でのり面1段ごとに施工する場合」と記載されているため、2-3段目が逆巻であれば、1段目も逆巻となると思われませんが、どのようにお考えでしょうか。</p> | <p>貴社の施工計画に基づきお考えください。</p> |
| 24 | <p>【単価番号140～142. 落石防護柵】 H=2.5mの落石防護柵の標準的な日当たり施工量は80.0mですが、本現場の制約条件から、閲覧(貸与)資料の01_本流西地区道路詳細設計 REPORT44(P9-71), (5)施工計画に記載のとおり、48m/日を想定していると考えてよろしいでしょうか。</p> | <p>設計報告書は参考資料として貸与しております。 貴社の施工計画に基づきお考えください。</p> |
| 25 | <p>【設計図 用・排水構造物工 油水分離ます工詳細図(1)】 設計図 用・排水構造物工P28/46 油水分離ます工詳細図(1)の数量表(Type0T1)において、構造物掘削の規格欄に機械掘削と記載されています。 Dco(E)-1.00-3.30-1.30(S)は閲覧資料より47箇所あると思われませんが、その全ての箇所において、機械掘削と考えてよろしいでしょうか。</p> | <p>貴社の施工計画に基づきお考えください。</p> |
| 26 | <p>【単価番号140～142. 落石防護柵】 入札公告P4, 19資料の掲載(参考積算条件書)において、「(1) 主要な材料の設計単価」を掲載すると記載されていますが、単価番号140～142. 落石防護柵で使用する主要材料の防護柵(購入材)の単価が公表されていません。 公表していただけないでしょうか。</p> | <p>参考積算条件書に関する質問についてはお答えできません。</p> |

| 番号 | 質問事項 | 回答 |
|----|---|------------------------------------|
| 27 | <p>【単価番号148. 仮栈橋設置工A】 入札公告P4, 19資料の掲載(参考積算条件書)において、「(1) 主要な材料の設計単価」を掲載すると記載されていますが、単価番号148. 仮栈橋設置工Aで使用する主要な材料(特殊覆工板、主部材(PG型、防護柵)、特殊部品)の単価が公表されていません。 これらは道東自動車道 東占冠トンネル工事の入札の際に公表(R6. 3. 15 参考積算条件書)されたものと同額と考えてよろしいでしょうか。 違う場合は公表していただけないでしょうか。</p> | <p>参考積算条件書に関する質問についてはお答えできません。</p> |
| 28 | <p>単価番号83～85集水ますOT2・OT3・OT4 集水ます(油水分離ます)設置に必要な足場は、この単価に計上でしょうか。</p> | <p>ご認識のとおりです。</p> |